

# 愛 労 連

愛知県労働組合総連合

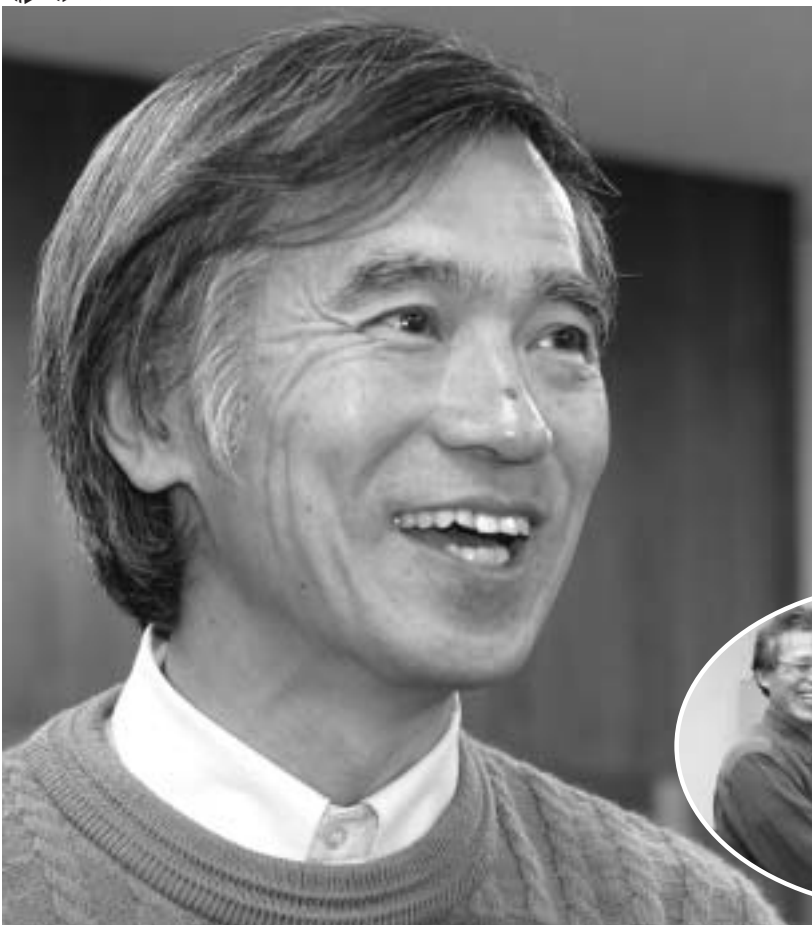
名古屋市熱田区沢下町9-7  
労働会館東館3F  
TEL 052-871-5433  
FAX 052-871-5618  
URL http://www.airoren.gr.jp  
発行人 樽松 佐一  
第113号 2002年12月10日

変えよう愛知!

いけずみGO県民のつどい

とき 12月25日(水)18:30から  
ところ 名古屋市教育センター  
(名鉄神宮前駅南)

## ほれちゃった!! いけずみさんとなら 愛知を変えられる



「愛知県を変えよう」と熱い思いを語る池住義憲さん

### NGOの草分け池住義憲さんが 愛知県知事選に正式出馬表明

来年2月に行われる愛知県知事選挙(1月16日告示、2月2日投票)に出馬の意向を固めていたNGO(非政府組織)の国際民衆保険協議会日本連絡事務所代表の池住義憲さん(58才・日進市在住)は12月7日夜、「みんなで愛知を変えよう会」が名古屋市内の県勤労会館で開いた「キックオフミーティング」に出席し、正式に出馬表明しました。これに先立ち、同じ日に開かれていた愛労連・愛知春闘共闘03国民春闘討論集会に訪れ、県政を変える熱い思いを語りました。

NGO経験いかして リーダーシップ  
国際協力の場面では欠かすことのできない存在となつたNGO(非政府組織)その草分け的存在で、国内NGOのリーダーの一人である池住義憲さんはこの道30年のスペシャリスト。12月7日午後、春闘討論集会の会場に夫人の圭さんとともに訪れた池住さんは「(出馬について)市民団体

のみなさんから要請され辞退した経緯もありました。が、いまの愛知県の実態を知らなければ、このままにはしておけない。要請される強い意志を訴えました。みんなで力を合わせ愛知を変えよう。政策については「これが



見崎議長が「力を合わせてがんばりましょう」とガッチリ握手

補助金が2割カットされたらやっていけません。いまでも午前中の時間帯は補助の対象ではなく、物資販売など父母の努力です。  
建交労学童保育支部  
木村 亮 さん



名古屋市の万博や空港、ダム建設の一方で福祉や医療、保育などの補助金カット、お年寄りの敬老バス見直しなど住民生活を犠牲にしてしまっているもので、これを許さぬ運動が大きくとりくまれていきます。年金者組合は署名と集会・デモ、市民犠牲許すな連絡会は市役所に座り込み5日間、障害者3団体が県と市の両方で座り込んでいます。

補助金カット  
敬老バス見直し  
職員賃金カット

### 住民犠牲は許さない 相次いで座り込み・署名・集会・デモ

無認可保育所は、市から今年交渉さえもやらないと言われ腹が立ちました。力を合わせることに大切ですね。  
福祉保育労昭天瑞支部  
榎本 淳 さん



ご主人を亡くされた、女性一人の年金暮らしは本当に大変。医療費も10月から値上げされ、敬老バスまで取り上げられたら...。反対署名をお願いに行くと「敬老バスは命の次に大切」と話されました。  
年金者組合北支部  
望月 弘子 さん



名古屋市の万博や空港、ダム建設の一方... 年金者組合は約1万の署名を提出し集会とデモ行進

ら多くの提案をよせてもらう中で練り上げた」としながらも、愛知万博の中止、ガラス張りの県民中心・県民参加の県政、県は市町村の「自治」と「循環型」地域経済振興のために調整・促進役に、有司法制に反対し平和発信拠点に変えることなど、柱となる「基本方針」を説明し、「無党派・無所属・市民派で出馬し、どの政党、団体、個人であつても力を合わせた」と語りました。参加者



キックオフミーティングでは、「池住さんを招きたい」と池住カレンダーが次々と埋められていきました

「池住はまっすぐな人です」と圭さん(彼は奥さんのことをこう呼ぶ)の紹介どおり池住義憲氏は実にさわやかだった。卒業と同時にYMCAに就職。ベトナム難民救済復興事業に関わつた青年がまっすぐに生きた姿がそこにあつた。「変化は可能である」をモットーに「どの政党、集まり、個人であつても力を合わせた」と、「みんなで愛知を変えよう会」を7日に発足させ知事選出馬を正式表明した。「特定の団体の支持・推薦は受けませんが、それぞれの団体が自主的に支持や応援を決めることは歓迎する」と新しいスタイルの運動が始まった。自主的に池住さんを支持する会が発足してきている。前回神田知事を支持した社民党は今回、池住氏への協力を決定した。政府は民主党の混乱のスキにイージス艦の海外派遣を決めた。こつちは全くさわやかでない。政争や戦争にしのぎを削るより「不況対策をマジメにやれ」と言いたい。水道局の仲間からは水を止める家庭が増えていくことを聞いた。「子どもバイト代が入つたら払うつもりだったが、少なかつたので」という電話もあつた。仕事を通じてリストラ・不況の実態が目の当たりに。住民のための仕事をしたい、働きがいのある仕事をもっともできない実態がある。03春闘は不況打開のたたかいになる(K)



# 雇用・くらし・いのち・平和・営業を守れ 各地で多彩に行動

## 1・20地域総行動

「雇用・くらし・いのち・平和・営業を守れ」と11月20日、全労連の秋季年末闘争第1次全国統一行動に呼応してとりくまれた11・20秋の地域総行動は、県下各地で終日にわたって多彩な行動が展開されました。

組合加入・結成をよびかけ愛知万博と中部国際空港



婦人協は金山駅で街頭労働相談

布 集会は昼休みや夕方15力所で開かれ1471名が参加、デモ行進は12力所で行われました。自治体への要請では西三河と津島の8市がとりくまれ、7つの商工会議所との懇談、48の労働組合への訪問活動、ハローワーク前での宣伝やア

またこの日、NTTのリース裁判が開かれ、200名が駆けつけました。



中区ではUFJ銀行本店に「貸し渋り、貸し剥がしやめよ」と抗議



港区での集会とちょうちんデモには150人が参加



千種・名東労連は今池交差点で署名宣伝行動

今年8月、人事院は史上初の国家公務員の月例給(基本給)を平均で2.03%、一時金を含む年収平均で2.3%・15万円の賃金引き下げと、さらに最高裁判例の「不利益不遡及の原則」を踏みにじり4月にさかのぼって計算し12月の一時金で減額調整するやり方を勧告。国会でも11月15日に自民、民主、公明などの賛成多数で可決されていますが、これは公務員労働者にと

どまらず公務・公共業務関連労働者にも大きな影響を与えています。こうしたなか医労連傘下の全日本赤十字労働組合連合会(全日赤)は日赤本社

労使合意による決着を投げ捨て「団交打ち切り・賃金協定破棄・賃下げ10月実施」を図ろうとしていました。これに対し全日赤は医労連や全労連な

たたかひよって、賃金の引き下げは行われるものの、その時期を1月に引き延ばし、人事院勧告と比較し削減額を大幅に縮小させています。

### 不利益不遡及は労基法違反

全日赤に厚生労働省労働基準局が回答

の一方的な賃下げ攻撃を跳ね返しています。

日赤本社は10月初めに基本給を定めた俸給表のマイナスイラストを柱とする新賃金について一方的に

### 空前の利益、労働者と下請犠牲

産の報告、後藤基先生による「多国籍企業の横暴をやめさせ、地域経済の再生を」と題する講演、トヨタ労働者の八ヶ代巨さん、参議院議員の八田広子さん、

第20回トヨタシンポジウムが11月17日に開催され、トヨタの労働者や各単産などから90人が参加しました。JMIU日産自動車支部の坂ノ下征穂さんから日

産の報告、後藤基先生による「多国籍企業の横暴をやめさせ、地域経済の再生を」と題する講演、トヨタ労働者の八ヶ代巨さん、参議院議員の八田広子さん、

後藤先生の3人によるパネルディスカッションがおこなわれました。海外進出を本格化させ、1兆円の利益をあげながら、その裏で猛烈な合理化「CCC21」に

よる単価引き下げが、下請企業に強要されている実態や地域経済への影響などが明らかにされました。

実行委員会では来春闘に向けて、不況打開や地域経済を守る課題で共同の輪をひろげていくことにしています。



第20回トヨタシンポジウム



栗林 純雄 さん  
郵政産業労働組合  
名古屋南部支部

### 正確な配達業務は 長年の経験と蓄積から

「私は農家の三男で、農業の大変さ不安定さを肌感じて育ってきまし

たから、安定した仕事をと郵便局の仕事を選びました」と語るのは郵産労働者名古屋南部支部で書記長を務める栗林純雄さん。名古屋南部郵便局で集配課

の主任として働いていますが、同勤務し翌年に南郵便局へ転勤。以来、南区で働き続けてきました。

「体を動かしていることが好きなんです」と栗林さん。何度か保険や預金を扱う局内勤務に変わりますが、この仕事を希望して最初の1年は熱田郵便

に続き、フルマラソンにもチャレンジし、自己ベストタイムは3時間32分。仕事の時も好んで階段を使い体を鍛えています。

「宅急便には負けない正確さがある」

「みなさんが待っているもの(郵便物)を間違いないく届けることがやりがいです」と栗林さん。宅急便会社などが小型の書類なども扱う「メール便」サービスを始めていますが、誤配で郵便局にも問い合わせや苦情が入ります。「どこに誰が住んでいるのか、先輩からずつと受け継いできた資料があること、長年かけて覚えてきたから正確にできるんです」とい

ま郵便局では、人事交流の名の下に50才過ぎてからの配置転換がされていますが、栗林さんは「本人はもちろんのこと、業務の正確さや効率にどうもマイナスイラストがキツバリ言います。」

年賀状シーズン突入。栗林さんにとって一番忙しい季節の始まりです。

## Topics



11/9 「きな粉って大豆からできるんだ。」第13回食農健康まつりに250人が参加



11/13 愛労連は県と名古屋市に万博や空港、補助金や賃金カット中止を求めて交渉



11/17 「イラク攻撃許すな」と小牧で平和集会が開かれ250人が参加



11/23-24 労働組合講座には26名が参加。「やっぱり学習しないと...」と実感



11/23 イラク攻撃反対、有事法案廃案11.23県民集会には2000人が参加



12/4 130人が参加した毎年恒例の尾東労連年末総決起集会



12/4-6 集中労働相談はNHKや中日新聞で報道され、65件もの相談が寄せられた

### 年末年始のご案内

愛労連第28回臨時大会(12月23日 午前10時開会、サン笠寺サンホール)

変えよう愛知! いけすみGO 県民のつどい(12月25日 午後6時30分開会、名古屋市教育センター 名鉄神宮前駅)

愛労連2003年旗ひらき(1月8日 午後6時開会、労働会館東館ホール)

地域労連代表者会議(1月12日 午前10時開会、サン笠寺サンホール)

愛労連・愛知春闘共闘新春大学習会(1月12日 午後1時開会、サン笠寺サンホール)

愛労連は年末年始に伴い、12月28日から新年5日まで事務局閉鎖となります。